



PARK IN CITY OF YOKOHAMA



富岡総合公園

生き物ハンドブック

Handbook of the creature in TOMIOKA



(公財) 横浜市緑の協会



Look for a creature in TOMIOKA !

生き物はどこにいるんだろう？

運動広場や草地広場、池や自然観察林など、

いろいろな環境がある富岡総合公園。

それぞれのエリアの特徴や、季節によって、

見られる生き物は変わってきます。

生き物がすむ環境や季節をイメージしながら、

富岡総合公園をゆっくり散策してみましょう。

きっと、いろいろな生き物や、その生き物が残し

たサインが見つかるはずです。



草地広場、植え込み、展望台のエリア

広い草地や植え込みは、花の蜜を求めて飛ぶチョウやハチの観察にもってこい。気温が上がれば、草地でバッタやカマキリを見かけることもあるでしょう。展望台では、ノスリやトビなど、大型の鳥たちが飛ぶ様子を観察できるかもしれません。



① 草地広場 (MAP-①)



草地広場脇の植え込み (MAP-②)



北台展望台 (MAP-③)



池、園路沿い、自然観察林のエリア

水のある場所は、カエルやトンボ、水鳥など、多くの生き物を観察できるエリア。自然林では、山野の鳥や、セミやカブトムシなど昆虫たちを見ることができます。季節ごとに訪れて、観察できる生き物の変化を楽しんでください。



梅林近くの池 (MAP-④)



おさんぽ橋 (MAP-⑤)



自然観察林 (MAP-⑥)

草花が咲き、チョウやハチが飛ぶ春♪

生き物が活発に動き始める春。耳をすませば、鳥たちの求愛の
声が聞こえ、広い草地では、チョウやハチが蜜を探して飛び回っ
ています。梅林の近くの池で、今年はヒキガエルが卵を産んでし
ょうか？ 園内の各エリアをまわって、動き出す生き物たちの
サインを見つけてみましょう。



ヤマトシジミ

原っぱに咲く草花
どの花に、どんなチョウかが
集まってくるでしょう



ベニシジミ



ムラサキツメクサ

幼虫が食べる草を探してみよう

チョウを探すには、幼虫が食べる食草を知る
のが近道です。例えば、アゲハなら、幼虫
が葉を食べるミカン科の木を探すと、近く
に成虫が飛んでくるかもしれません。



セイヨウミツバチ

春の花の蜜に集まる
ミツバチやクマバチ



クマバチ

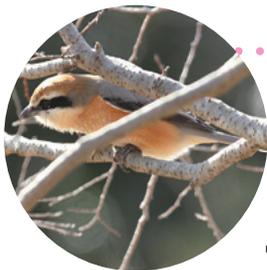


ミカン科の木の葉を
食べるアゲハの
幼虫



アゲハ





耳をすませて鳥たちの求愛を観察しよう

春は鳥たちの求愛の季節です。オスがメスをよぶためのさえずりが、あちこちで聞こえます。

ウグイスの「ホーホケキョ（法、法華経）」や、メジロの「チーチュルチーチュル、チーチュルル（長兵衛、忠兵衛、長忠兵衛）」など、鳥の声を人間の言葉にあてはめた「聞きなし」を調べて、声の主を想像してみましよう。

モズ



メジロ



ツグミ



アズマヒキガエル

けいすつ
生き物が動き始める啓蟄の頃には
ヒキガエルやカナヘビが見られるかも



ニホンカナヘビ

いろいろなテントウムシたち

色も模様もさまざまなテントウムシたち。食性は種類によって違い、アブラムシなどを食べるナナホシテントウをはじめ、菌を食べるもの、ナス科などの植物を食べるものもあります。



ナナホシテントウ



シロホシテントウ



ニジウヤマホシテントウ



ナナホシテントウ



ヒメアカホシテントウ



キヨロテントウ



生き物いっぱい、自然観察林にいつてみよう♪

気温や湿度が上がり、生き物が増える夏。鳥たちは子育てをはじめ、池で、カルガモが観察できることもあります。林の中を散策するときは、注意深く、地表や樹上の様子を観察してみましょう。葉を巻いて卵を産み付けるオトシブミや、樹液に集まる虫たち、夕方には地中から出てきたセミの幼虫が見つかるかもしれません。



ノギリクワガタ



ウスバカミキリ



アオカナブン



セミの羽化は
夕方くらいからはじまるよ



ヤマシ

樹液にあつまる虫たち



カブトムシ

だれの抜け殻だろう？

自然観察林でたくさん見つかるセミの抜け殻。一番小さく、体に泥がついていたら、それはニイニイゼミの抜け殻です。



ニイニイゼミ



ツクツクボウシ



アブラゼミ



コゲラ

子育てをする鳥たちを観察しよう

夏は鳥たちの子育ての季節です。

自然観察林では、樹洞などに巣を作るコゲラや、木のまたに巣をつくるシジュウカラが見られるかもしれません。

せわしく飛び回る親鳥たちは、ヒナのために、餌をせっせと巣に運んでいます。



シジュウカラ

暑い夏、チョウたちも水を飲みに来てくれるよ



セイヨウアジサイ



ナナフシ



モンキアゲハ



アオスジアゲハ



ツユクサ

水辺にあつまる生き物たち

いろいろなトンボがいるよ

水辺で見られるシオカラトンボやオニヤンマ。じっと観察していると、なわばり争いをしていたり、水におしりをつけて産卵する場面が見られるかもしれません。



クロスジギンヤンマ



オニヤンマ



ウスバキトンボ



オオシオカラトンボ



カワセミ



秋の草原で、バッタやカマキリみつかるかな？

公園の木々が色づく秋。草地広場ではさまざまなバッタの仲間が見られ、植え込みで、獲物を狙うクモやカマキリが見つかるかもしれません。耳をすませば、虫たちの鳴き声が聞こえ、林の落ち葉の下でも、いろいろな生き物たちが活動しています。どんぐりや落ち葉をひろいながら、じっくり観察してみましょう。



シロヨメナヒナナグモ



ツマグロヒョウモン

上から見ると
ひし形の形をしているよ

オンブバッタ



背中にとって
小さい方がオス



ヒシバッタ



ヒガンバナ



ノコンギク



草むらでクモや
カマキリが又じっと
獲物を狙っているかも

どんぐりいくつ集まるかな？

秋の林で見つかるどんぐり。よく見ると、いろいろな形のものがあります。いろいろ集めて標本をつくらと楽しいよ。



クヌギ



コナラ



スダジイ



マテバシイ



シロハラ

秋は鳥たちの渡りの季節♪

春から夏にかけて繁殖をした鳥たちは、秋になると寒い冬をこすために南へ移動をします。春に日本にやってきたツバメやサシバが東南アジアに帰っていく一方、北方で繁殖したカモやシロハラ、ジョウビタキなどの冬鳥が日本にやってきます。



ジョウビタキ



ヤマガラ

ヤマガラは、秋になると木の割れ目などに、食べ物をかくします。



オカダンゴムシ



ヤブキリ



エンシュマヨオロギ

落ち葉の中に隠れる生き物たちもさがしてみよう

どの木から落ちてきた葉っぱだろう？

葉っぱが紅葉する秋。黄色いものや赤いもの、そのほかに、ずっと緑のままの葉っぱもあります。どの木から落ちてきたものが、あたりをみまわしてみましょう。



サクラ



クヌギ



カエデ



かくれんぼしている生き物たちを見つけよう♪

生き物が活動を休む冬。しかしよく見ると、あちこちで冬を越すための生き物たちの工夫が見られます。集団で寄り添って越冬するナミテントウや、卵のまま寒い冬を越すカマキリ。木の皮の裏などでは、コクワガタやカマキリでが越冬していることもあります。公園の木々の葉が落ち、野鳥観察にも最適の季節です。



ナミテントウ



キタテハ

地面にはりつくようにして冬をすごすロゼット



ロゼット



ツチイナゴ



ヤモリ



冬枯れの景色に映える
ウスツビガの空まゆ

冬を越す工夫

近くにエノキの木があれば、落ち葉の裏にゴマダラチョウの幼虫が隠れているかも。自然観察林で冬を越す工夫を探してみましょう。



カマキリの卵



イラガのまゆ



ミノムシ



ゴマダラチョウの幼虫



エナガ

いろいろな鳥が仲良く群れているよ!

木々の葉が落ちる冬は、鳥の観察に適した季節です。雑木林などでは、異なる鳥たちが群れをつくって過ごす「混群」が見られることもあります。シジュウカラやコゲラなど、どんな鳥たちが群れているか、よく観察してみましょう。

空を見上げれば
トビなどの猛禽が飛んでいるかも



トビ



シジュウカラ



コゲラ



ヒレンジャク



シロハラ

木の冬芽を観察してみよう

春をじっと待つ木の冬芽たち。形や色、枝へのつき方は木によってさまざま。いろいろな木の冬芽を比べながら観察してみましょう。



朽ち木の中で、じっと
冬をすごしている虫たちもいるよ



ヨコワガタ

公園・施設等に関するお問い合わせ

富岡総合公園

TEL:045-774-3003

海の公園管理センター

TEL:045-701-3450



<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/park/tomioka/>